

J-MCP SDGs & Business Program

募集要項(2022年度春休み)

1 プログラム内容

本プログラムは、COIL(Collaborative Online International Learning)という教育手法を用いて、日本にいながらにしてオンラインで世界各国の学生と繋がり、英語を共通言語として学んでいくプロジェクト型学習プログラムです。

コース概要	<p>本プログラムでは、国内外の学生を対象に100%オンラインで提供します。活動は全て英語で実施し、海外とのオンライン協働学習(COIL)を通してグローバルな舞台で活躍できる人材に必要な能力の育成を目指します。また各国・地域から集まった学生でグループを作り、講義と平行にチームプロジェクトを実施することで、よりリアルな異文化交流・理解を体験できます。</p> <p>プログラム概要 SDGsの社会課題を地球規模の「需要」と捉え、ビジネスへの生かし方、解決法を考えます。海外の学生とチームを組み、スタートアップ企業の立場に立ってビジネスコンセプトや戦略を学びます。また、Web3テクノロジーについての理解も深め、メタバースを用いたビジネスプランを構築します。</p> <p>実施期間: 2023年 2月 2日(木) ~ 2月 25日(土)</p> <p>講義は本プログラム担当講師と関西大学国際部教員、海外大学からのゲスト講師によって行われます。また、事前事後研修では心理的な変化や英語のスピーキングの能力テストを用意しており、自らの心理面や英語力の変化を確認することができます。</p>		
応募要件 外国語要件	<p>CEFR B2 程度もしくは GTEC 215+, TOEFL ITP 450+, TOEFL iBT 45+, TOEIC 440+</p> <p>4技能(聞く・読む・話す・書く)のレベルについて、総合的にあることが望ましい。</p> <ul style="list-style-type: none">● 聞く: 長い話や複雑な議論の流れを理解することができる。● 読む: 何度か読み返せば、自分の専門分野の文章や説明書などを、詳細に理解することができる。● やりとり: 母語話者同士の議論に参加できないこともあるが、自分が学んだ内容や自分の興味や経験の範囲内の内容なら、抽象的な話題であっても、議論できる。● 発表: 関心のある分野の話題であれば、論拠を並べて自分の主張を明確に述べるることができる。● 書く: 知識のある話題についてなら、多くの情報源から情報や議論を整理し、それに対する自分の考えの根拠を示しつつ、ある程度のまとまりのあるレポートなどを書くことができる。		
対象	学部生、院生	担任者	国際部 専任教員および教育推進部特任教員
参加費	無料	募集人数	10名

活動日程	<p>【事前研修】 日程:2023年2月1日(水)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前オリエンテーション(※リアルタイム) 日時:2月1日(水)10:00 - 11:00 AM 場所:Zoom ※詳細は参加者に後日連絡 事前課題 (オンデマンド) ※詳細は下記参照 <p>【メインプログラム】 日程:2023年2月2日(木)~2月25日(土)</p> <ul style="list-style-type: none"> ライブ講義日時:週4日(月、火、木、金)午前8時半~正午 ※休憩時間あり 最終課題発表会:2月25日(土) 活動内容(合計活動時間:50時間) 講義、ワークショップ受講 グループプロジェクト(国内外学生混合グループ) 最終日グループ発表 <p>【事後研修】 日程:2023年2月26日(日)~3月3日(金)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事後課題 (オンデマンド) ※詳細は下記事前・事後研修欄参照 <p>※活動日時や内容は、今後変更することがあります。</p>
共催	Ludus Group (https://luduslabs.co/)

2 事前・事後研修

参加決定者は、以下のとおり事前研修・事後研修があります。研修期間中に受験していただく2種類の試験では、英語力と心理面における国際交流の効果を図ります。

※両試験の結果は受験者が確認できるようになっています。

1. 全ての手続きおよび課題等の提出物を定められた期日を守って提出／受験してください。
2. やむを得ない事情(授業との重複等)により研修に参加できない場合は、必ず事前に申し出たうえで、プログラム担当者または国際部からの指示に従ってください。
3. 本プログラム参加準備に対して積極的かつ誠実な対応で臨むよう努めてください。

<p>事前研修 【必須】</p>	<p>日程:2023年2月1日(水)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前オリエンテーション(※リアルタイム) 日時:2月1日(水)10:00 - 11:00 AM 場所:Zoom 事前課題(オンデマンド)※合計3時間程度 国際交流の効果を測定する試験 BEVI受験(オンデマンド) 英語コミュニケーション能力試験受験(オンデマンド) <p>※詳細は参加者に1月13日にメール連絡</p>
<p>事後研修 【必須】</p>	<p>日程:2023年2月26日(日)～3月3日(金)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事後課題(オンデマンド)※合計2時間程度 BEVIテスト(2回目)受験(オンデマンド) 英語コミュニケーション能力試験(2回目)受験(オンデマンド)

3 応募～参加者決定までの流れ

<p>申込方法</p>	<p>オンラインフォーム(URL: bit.ly/SDGs_applyまたは右記 QR コード)より必要事項を記入の上、提出してください。</p> <p>※ログインの際は、アカウントに「k*****@kansai-u.ac.jp」、k*****及びパスワードはインフォメーションシステムと同じものを入力します。</p>	
<p>募集締切</p>	<p>2022年12月14日(水)正午(日本標準時)</p>	
<p>参加決定</p>	<p>【参加者決定方法】申請内容(志望理由)と英語の面接による選考</p> <p>【面接】参加者応募締め切り後、随時詳細をご案内します。</p> <p>【参加者決定時期】2022年12月21日(水)</p>	

※プログラムの趣旨を十分理解すること。決められた期日までに必要書類を提出しない、または必要な手続きを行わない、事前・事後研修の無断欠席など、素行上の不良が確認された場合は、プログラムへの参加が認められないまたは単位認定がされない場合があります。

4 単位認定

すべての活動に参加した上で、プログラム内で指定された提出物を提出し、各学部において総合的に評価され認められた場合、単位認定(合格・2単位)を行います。単位の認定時期は、プログラム終了2ヶ月後を予定しています。なお、大学院及び今学期卒業見込みの学部生、休学中の学生については、単位認定されません。また、学部・年次により単位認定の取扱(科目の位置づけや卒業所要単位への算入)が異なりますので、下記及び HAND BOOK を必ず確認してください。

○2020年度以前入学者

KUGF Field Study (International Collaborative Learning)という科目名で単位認定を行います。

既に、この科目で単位を修得している場合、単位認定はされません(プログラムの参加は可能です)。



○2021年度以降入学者

各プログラムについて、以下の科目名で単位認定を行います。



5 お問い合わせ

国際教育支援室 / グローバル教育イノベーション推進機構 (IIGE) 事務局

[メールアドレス: kujmcp-1@ml.kandai.jp](mailto:kujmcp-1@ml.kandai.jp)

お問い合わせの際は必ず件名に【2022年度春休みJ-MCPプログラム】と明記してください。